

## 『みんなが気持ちよくらせる町に』

裏面に学習の様子を特集  
してあります。

「なぜだろう?」とか「何だろう?」と考えたことを、自分で調べたり体験したりして解決していく『総合的な学習の時間』という授業があります。3年生以上の子ども達が下表のテーマについて学習しています。

今回は、4年生の「福祉についての学習」を特集します。4年生は、先日栃木駅に行き、駅全体がバリアフリーになっていることに気づきました。

3年生…南小学校や学校近辺の地域について学ぶ。  
4年生…福祉や郷土について学ぶ。  
5年生…環境や健康について学ぶ。  
6年生…自分の生き方について学ぶ。

『みんなが気持ちよくらせる町に』を学習目標にして、点字や手話について学び、車椅子に実際に乗ったり老人疑似体験をしたりして「みんなが気持ちよくらせる町」について学びます。

## 「心と体の健康を守る」 ～保健委員会との連携プレイ～

子ども達の健全なる成長のために、各種健康診断を計画立案したり、感染症等の予防をしたりしているのが養護教諭の高野久美子先生です。子ども達にとって、怪我の手当をしてくれる頼りになる先生です。また、我々職員の健康管理も業務の一つです。



その高野先生と連携プレイをして、南小の子ども達を虫歯やかぜ・インフルエンザから守る活動をしているのが「保健委員会」です。「歯と口の衛生週間」(6/4

～6/10)中に、「保健委員会」の5・6年生が全クラスで「歯のみがき方講習会」を実施しました。



6年生に説明する保健委員の6年生

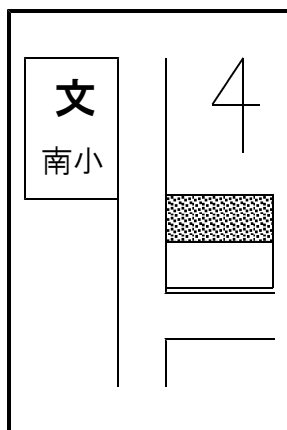


4年生に説明する保健委員の6年生

## 5年生に“田植え”を指南



子ども達を見守る片柳さん(写真・右端)



沼和田にお住まいの片柳光雄さんご夫婦に、5年生が「田植え」を教わりました。学校・東側にある田んぼの一部に苗を植えました。この日は、PTA本部第5学年委員会の方々も取材にかけつけました。このあと、収穫の時期まで片柳さんが、稲の世話をしてくれます。

